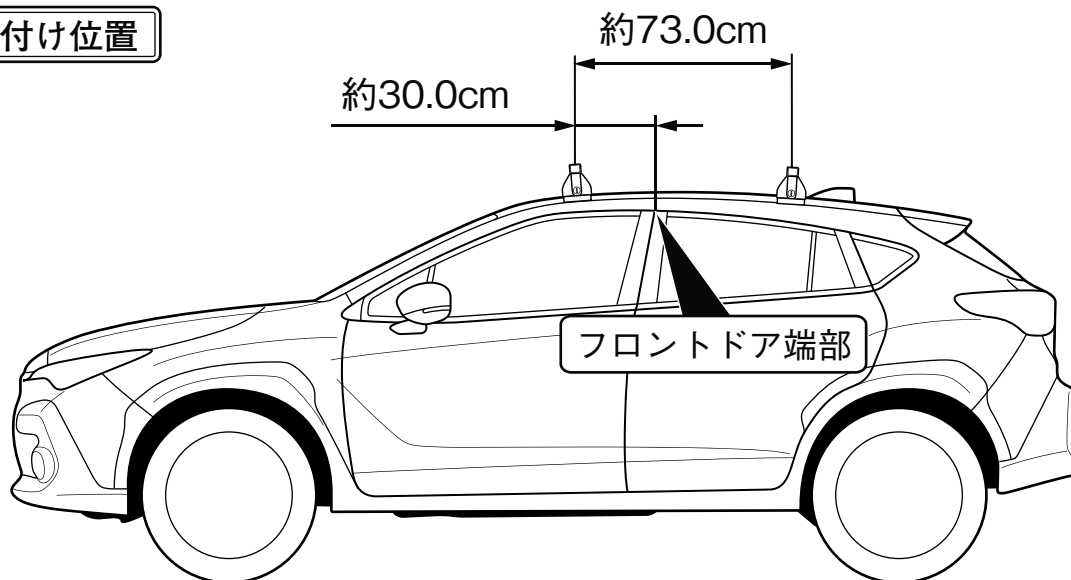


## 適用車種別キャリア取り付け位置〔DR25〕

SUBARU クロストレック (ルーフレール無車) 【年式：R5.1～/型式：GU#】

### 取り付け位置

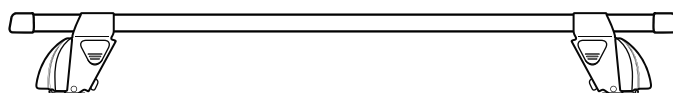


※イラストはスクエアバーシステムキャリアですが、その他のキャリアの取り付け位置も同様です。

#### ■スクエアバーシステムキャリア

[フット] **EF-DRX**

[バー] **EB2~**



最大積載重量 (目安) : 約80kg

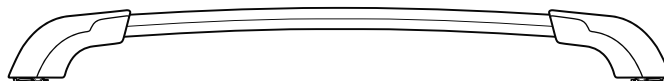
[ルーフボックス/ルーフラック使用時: 約80kg]

#### ■エアロバーシステムキャリア

[フット] **EF101A**

[フロント側バー] **EB92A** (92cm)

[リア側バー] **EB92A** (92cm)

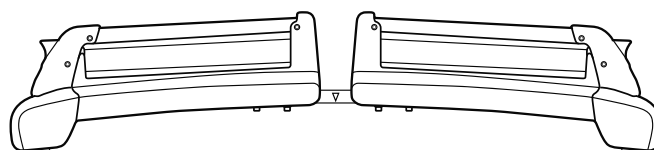


最大積載重量 (目安) : 約80kg

[ルーフボックス/ルーフラック使用時: 約80kg]

#### ■スキー/スノーボード専用キャリア

[TULIPA G4] **SS113DR**

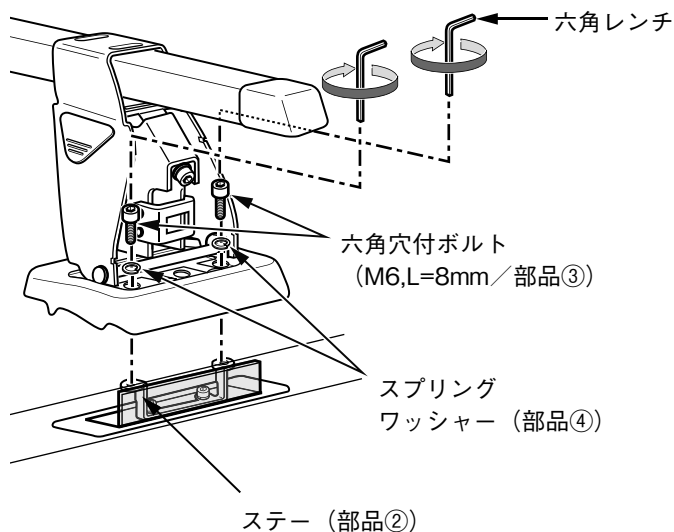


最大積載重量 (目安) : 約80kg

## [1] フット又は、キャリアの取り付け

※ (1) と (3) はスクエアバーシステムキャリアで説明しておりますが、その他のキャリアも手順は同様です。

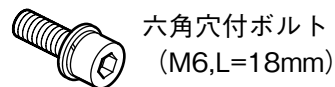
- (1) フットセット又は、スキー専用キャリアの取扱説明書を参照してキャリアを組み立て、六角穴付ボルト (M6,L=8mm/部品③)、スプリングワッシャー (部品④) にてキャリアをステー (部品②) に仮止めしてください。



### ⚠ 注意

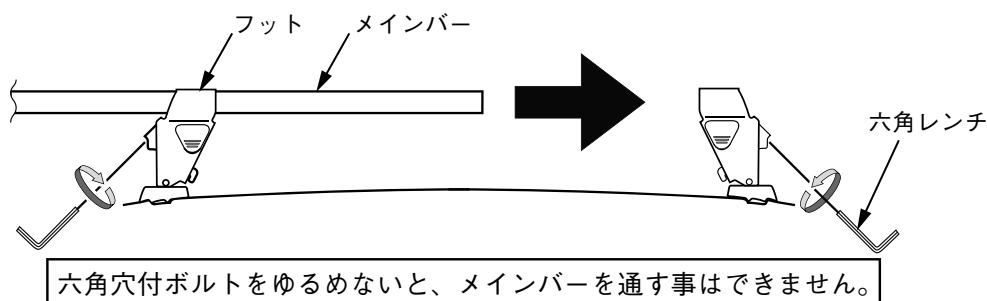
- 本製品 (DR25) にて、各キャリアを取り付ける際、各セットに添付されている六角穴付ボルト (M6,L=18mm) [8本] は使用しませんので、大切に保管しておいてください。

使用しません



### 👉 アドバイス

- 本車種のフロント側にスクエアバーキャリアを取り付ける際、車種によっては六角穴付ボルト (M6,L=8mm/部品③) とステー (部品②) の穴位置がずれて取り付けにくい場合があります。その場合は、フットからメインバーを取り外して、フットを先にステーに仮止めしてからメインバーを通してください。

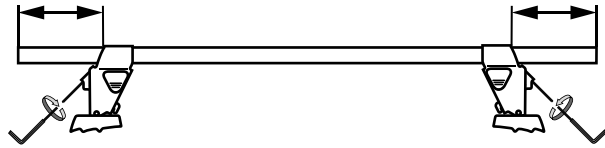


### ⚠ 注意

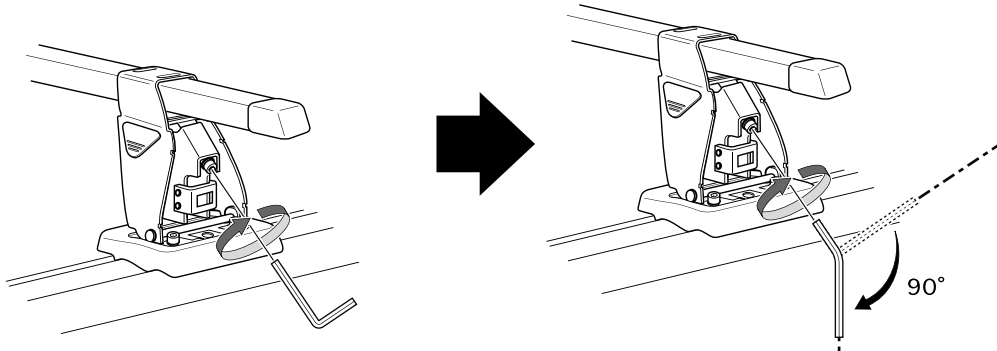
- メインバーを通す際、車体にキズを付けないよう充分ご注意ください。

(2) 仮組みしたフットのメインバー又は、フレームを左右同じ長さに調整し、内部の六角穴付ボルトを六角レンチにて締め付け、メインバー又は、フレームを固定してください。

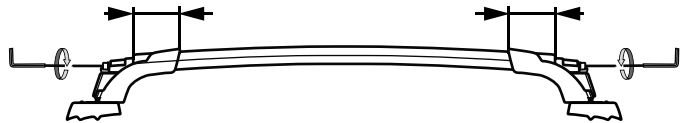
スクエアバーシステム  
キャリアの場合



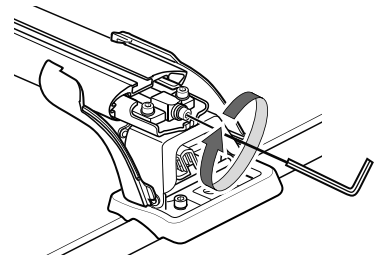
- 締め付けトルクは、約 $5\text{N}\cdot\text{m}$ を目安に締め付けてください。
- トルクレンチが無い場合は、①六角レンチの短い方を持ち、回転しなくなるまで六角穴付ボルトを締め付け、②六角レンチの長い方を持ち替えて更に $90^\circ$ 締め付けてください。



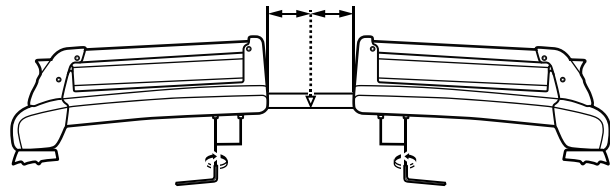
エアロバーシステム  
キャリアの場合



- 締め付けトルクは、約 $3\text{N}\cdot\text{m}$ を目安に締め付けてください。
  - トルクレンチが無い場合は、六角レンチの短い方を持ち、回転しなくなるまで六角穴付ボルトを締め付けてください。
- ※ 六角レンチの長い方を持って締め付けると、締め過ぎです。後でフットベースにカバーが嵌らなくなる場合がありますので、締め付け過ぎにご注意ください。

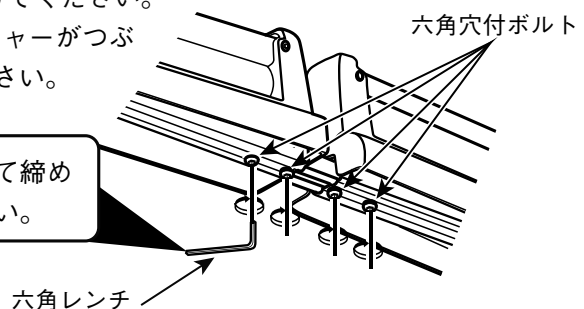


スキー／スノーボード専用キャリア  
(SS113DR) の場合



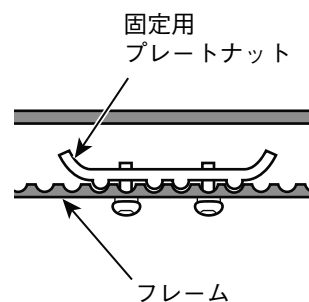
- 締め付けトルクは、約 $3\text{N}\cdot\text{m}$ を目安に締め付けてください。
- トルクレンチが無い場合は、スプリングワッシャーがつぶれてから約1回転程度を目安に締め付けてください。

長い方を持って締め付けてください。



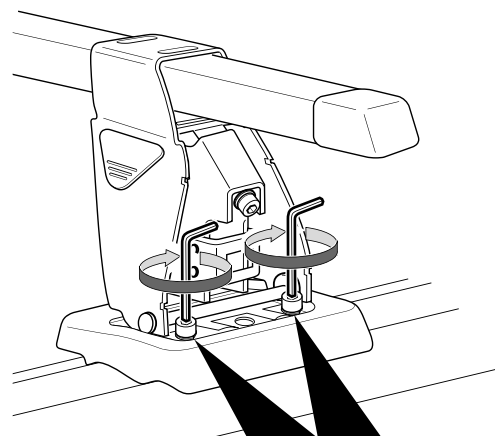
## ⚠注意

- 積載部本体の内部とフレームの内部は右図のような構造になっており、フレームの内側にある凹部と、固定用プレートナットの凸部がしっかりと噛み合っている事を確認する為、ボルトを固定した後に積載部本体を左右に引っ張り、ズレない事を確認してください。ズレる場合は、ボルトを締め直してください。



- (3) (1) で仮止めした六角穴付ボルトを本締めしてください。

- ※ トルクレンチが無い場合は、スプリングワッシャーがつぶれてから**約半回転程度**を目安に締め付けてください。

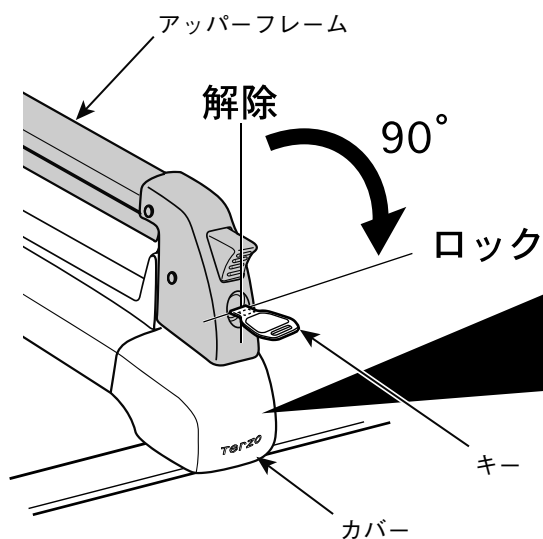


適正締め付けトルク  
約 3.0 N・m ※

## ⚠注意

- 六角穴付ボルトを締め付け過ぎると、ステーが変形してしまう場合がありますので、締め付け過ぎないようにご注意ください。

- (4) スキー／スノーボード専用キャリア (SS113DR) の場合、カバーとアップフレームを閉めてキーでロックしてください。(スクエアバーシステムキャリア及び、エアロバーキャリアの場合、本作業は不要です。)



カバーは少し強く押しつけて閉めてください。

